



石山離宮 五足のくつ アロマトリートメントサロン勤務後、神奈川県から天草市に家族で移住して4年目。AEAJアロマテラピードバイザーとして、熊本を代表する宿『石山離宮 五足のくつ』で宿泊者へのケアを行っている。

## 石山離宮 五足のくつ

東シナ海の絶景と温泉、そして天草の地魚が楽しめる極上宿。専属スタッフ・黒沢さんのアロマトリートメントを、各部屋でゆっくりと楽しめる。住所／天草市天草町下田北2237



(左上)多彩で贅沢な造りの離れが15棟。全国から宿泊客が訪れる名宿『石山離宮 五足のくつ』(左下)ラベンダーやローズのほか、天草名産のオリーブオイルを使ったボディオイル(3,780円)も使用  
(左)黒沢さんによる心の込もったアロマケアは、ラベンダーオイル60分8,000円など



心も動作も丁寧に。  
最後まで心を置いたケアを  
大切にしています

「私にどうぞここで初めてだつたお客様に『いろんなところでトリートメントを受けたきたけれど、今まで一番よかつた。どこで技術を身に着けたの?』と言われた時は、嬉しかったですね。自分の信念は、間違いではなかったと思いました。全国に名を知られる有名な宿の専属スタッフとして、日々宿泊者に対する黒沢さんが大切にしていることは、『心も動作も丁寧に、最後まで心を置いたトリートメント』。旅先での特別な癒しを求める人々に、アロマを使つた極上の時間を提供している。

アロマとの出会いは、以前立ち仕事をしていた時のこと。「疲れた足のマッサージで、自分がアロマの香りに癒されたんです。そ

れで『ここにずっといたい! だつたら仕事にすればいい!』と考え、経験はありませんでした

たが熱意だけお願いをして、あるアロマトリートメントのサ

ロンで働かせてもらうことに。知識や経験がなかったことで、逆に丁寧に教えてもらえたので

はと思ってます」と黒沢さんは思っています」と黒沢さんは、子どもたちに向けた香りの体験教育「香育」にも興味を持つている。「この活動はまだ

まだ一般的ではありませんが、是非学校や地域の皆さんと一緒にできたらと思います。実は子供の車酔いには、ユーカリがいい

んですけどよ」黒沢さんにとつてアロマは既に生活の一部であり、今目指すのはその先にある「生活そのものがアロマに繋がる暮らしだ」。アロマのプロとして母として、その目標に向かい日々研鑽に励んでいる。